

KOCHI ROTARY CLUB

2025
2026

SINCE 1937

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-26年度 RIメッセージ

週 報



Weekly report

第3643回
第3644回

2025年 8 月 19日

8月26・27日(情報集会) 2025年9月2日発行

● 会 長 挨 拶

皆さん、こんにちは。昨夜は高知北RCの創立44周年記念でした。北RCは、高知RCがスポンサーですので毎年、会長・幹事が呼ばれています。北RCは小さい所帯で、一時は33人まで会員数が減少したそうですが、皆さんが熱心に会員増強に努めて現在は37人になっています。本格的な軽バンドのメンバーが演奏して、歌合戦など大変楽しい会でした。我々も見習うべき点があるのではないかと感じたことでした。

第72回よさこい祭りも無事に終わりました。暑さを心配していましたが、幸いというか雨が降ったり曇ったりで、踊り子さんにとっては楽な、倒れることのない気温で良かったと思います。よさこい祭振興会の方に話を聞くと、1、2年ほど前から祭りのシーズンを変えてくれないか、5月あるいは10月という希望が、踊り子団体からぼつぼつ出ているそうです。確かに35度を超える炎天下で踊るといのは、いずれ死者が出るのではないかという気もしないではないので検討材料かもしれませんが、夏のよさこいは定着していますので、これを変えようとなるといろんな問題があつて、慎重に対処し

なければいけないと言っていました。

毎年、賞が出ますが、大体がほにや、トラック、十人十彩、旭食品といったところが独占しています。以前、別のグループに大賞や金賞をあげたらどうか、無鑑査方式はどうかという声が出たことがあります。私も振興会に関係していましたが、無鑑査というのは県展方式で、各部門で特選を3回取ると無鑑査になり、以後は無審査で毎年出品できるという特別な存在です。ですから、よさこい大賞を3回取れば無鑑査にして、入賞チームという前提で出場するようにしてはどうかという議論です。踊り子メンバーとも話をしましたが、踊り子は毎年変わっているし、楽曲も踊りも全然違う。自分たちは、このメンバー、この踊り、この楽曲で今年の大賞を狙っているから、前年とは違うと。非常に説得力があり、無鑑査方式は立ち消えになりました。

よさこいは賞を狙うチーム、楽しければそれでいいというチーム、いろんなチームがそれぞれ自由に参加するのがいいという祭りだと思いますので、しばらくはこの状態が続いていけばいいかなと感じています。

今日は、高知商業の谷脇先生に来ていただきました。楽しいお話が聞けるとと思いますので、よろしくお願いします。



■ 本日のプログラム [9 月 2 日]

情報集会報告

会 長	宮 田 速 雄
副 会 長	藤 田 徹 也
幹 事	松 崎 郷一郎
副 幹 事	武 樋 泰 臣
会報責任者	津 野 泰 孝

8月19日 例会

● ロータリーソング「四つのテスト」

● 来訪ロータリアン及びお客様

高知県高野連顧問 谷脇一夫氏

● 退会挨拶 ◎前泊匡彦会員

9月1日付けで大阪に転勤となりました。昨年4月に高知に着任して、5月から伝統と格式ある高知RCに入会させていただきました。皆さんには、本当に温かく接していただき、充実した高知生活を送ることができました。入会してからは親睦委員会として活動してきました。各委員会との夜の交流会やクリスマス例会ではバックコーラス隊とトナカイといった重責を担い、佐川への大人の遠足では、お花見とおいしいお酒とウナギをいただき、思い出がたくさん詰まった1年と4カ月でした。

大阪では、外食営業本部といった部署に着任します。大阪を中心に関西に本社を構える外食企業専任部署で、海外を含め、全国出張の多い部署ですので、また皆さま方とお会いする機会もあるかと思います。引き続きよろしく申し上げます。9月からは、私がお世話になった方が、愛媛と高知の2県を管轄する立場で着任します。9月に改めて入会させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。短い間でしたが、本当にお世話になりました。ありがとうございました。



● 幹事報告

- ・ライジェムより、ウクライナ戦争孤児支援食糧プロジェクトの協力依頼が届いています。募金ボックスを回していますので、協力をよろしくお願いします。
- ・高知ロイヤルRCより、リレーフォーライフジャパンへの参加依頼が届いています。
- ・8月5日開催された理事会の議事録をボックスに入れていきます。
- ・8月26日、27日の情報集会のグループ分け名簿を送っていますので、ご確認ください。サブリーダーの方は9月2日の例会で発表をお願いします。
- ・9月2日は、2回目の持ち込み弁当です。

● ゲストスピーチ

私と野球

高知県高野連顧問 谷脇 一夫 氏

私は、監督を辞めて30年になります。人生には転機というものがあります。私のこれまでの一番大きな転機は中学校のときです。野球部で、それまでピッチャーだった私は、監督にキャッチャーに行けと言われた。これが大きな転機だったと思います。もう一つは、社会人野球を11年した後、母校である高知商業の野球部の監督をしないかと言われた。これも一つのツキだったと思います。



当時、私は自分が監督をしたらすぐに甲子園に行ける、本当にそう思っていました。しかし、やはり土佐高校の籠尾先生、高知高校の岡本先生なんかは簡単には勝たせてくれません。私は50年の9月に監督になりましたが、最初の相手

は土佐高校です。0対0、ツーアウトランナーセカンド、バッターは土佐高校のショートの大西、小柄な選手でしたが彼にヒットを打たれて結果は0対3で、高知商業は負けました。力はあまりなくても勝負強い、こういう選手を育てないかんないと思いました。明るる年は不祥事を起こして1年間の出場停止、地獄を見ました。

そして、監督になって3年目。何とかしないといけない。腹をくくってやろうと、一人ひとりを部屋に呼んで、気合を入れて夏を目指して頑張りました。その年は60回大会で各県1校が甲子園にいきます。決勝戦は同じく土佐高校、このときは2対1で勝ちました。初めての甲子園で、あれよあれよという間に決勝戦まで行きました。相手はPL学園。甲子園で初めての監督は、5点も6点も勝っているのに逆転される。甲子園には魔物がいると言われますが、やはりいました。2対0で勝っていました。うちは3塁側でしたので、バックと後ろを見ると優勝旗とテーブルなんかを用意していて、これは勝ったと思いました。けれど、勝負は甘くありません。



同点になりました。タイムをかけようと思ったのですが、試合は2時間ということが頭から離れなくてタイムをかけることができなかった。結局、3対2と逆転され準優勝。

選手から教わることもたくさんありました。中学時代バスケットをしていた子が、うちへ来て野球を始めました。1から10でいうと、1ぐらいのレベルでキャッチボールもまともにできない、トスをしても当たらない、けれども一生懸命練習してバッティングピッチャーをどんどんできるようになりました。私は450人ぐらいの生徒を教えてきましたが、伸びしろでいうと、この子が一番でした。卒業後は第一勧銀に入りましたが、とても評判がよくて、何かを必死にやった子は社会に出て通用すると思いました。

もう一人、普通、3塁コーチは、試合で大事な場面になると、レギュラーの気の利いた子に代えますが、その年は一人の子に3塁コーチを専門にやってもらいました。3年が終わったとき、ライバルの明徳の監督から「あの3塁コーチは素晴らしい」と褒められました。3塁コーチが褒められることはまずありませんが、この子は高卒で数千人の企業に入って部長待遇になっています。やはり馬淵さんは見る目があるなど。

南国から毎日自転車通って、授業前にバットを振る、練習が終わってもバットを振って帰っていく子がいました。1桁の番号をつけるほどのレベルではなかったのですが、明徳との決勝戦、途中からその子を使いました。2打席とも3振、最終回、3回目の打席が回ってきたとき「お前に賭けてるから初球から行け」と。すると、初球を3ランホームラン。真面目に野球に取り組むところから力を発揮します。ヒーローは素質では生まれない。努力がヒーローを生むと思っています。

ある年、部長と相談して、やはり赤点があるのはよくないと。1学期が終わって赤点があったら練習をカットして勉強をさせると、父兄にも言いました。蓋を開けると、新チームの

2年、1年50人ぐらいのほとんどが赤点を持っています。これはいかんということで、夏休みは午前中、9月から授業のある日は4時から5時まで、高知大学の野球部にアルバイトに来てもらって勉強をしました。11月の初めが県体会で、日は短くなる、練習はしたいけれど約束したことは守ろうと徹底してやらせました。すると、そのチームは四国大会で優勝、春・夏と甲子園に行けるチームになりました。ただ、野球だけをやってはいけない。成績が下がるようではいかん、僕は口癖のように言いました。

私の野球人生は「七転び八起き」です。最初に負けを経験して、次にその跳ね返りで勝つ。私は甲子園でPLに3回負けましたが、国体ではPLに勝って、その負けを返上しました。甲子園で1回戦は何が何でも勝たないといけない。そんな思いがものすごく強くありましたので、私は14回、甲子園に行きましたが、1回戦で負けたのは1回だけです。高校野球というのは、県体会で勝つのと甲子園で勝つのでは、全然違います。それを体験することが、その子の将来にとって必ずプラスになるという思いで、やってきました。

私は高校野球一筋でやってきて、未だに自分たちの仲間、年に1回集まって研修会をして、勉強をしています。ですから、今の若い指導者に言いたいのは、勉強をして引き出しをたくさん持つこと。それが大事なことで、そういったことが結局は選手との信頼につながっていくのではないかと。それがなければいい結果は出てこないよと話をしますが、今の指導者は、さあ頑張るぞ、負けたか、次、頑張ろう、で終わらせているみたいです。引き出しをたくさん持つことが、人間として大事ではないかという思いで一杯です。

ぜひ、皆さんも野球を愛してください。以前の素晴らしい高知県の高校野球の時代に帰るためには、皆さんの協力がなければできないと思います。皆さんのお孫さん、ひ孫さんに野球をやらせてください。お願いします。



8月26日・27日 情報集会

◆ テーマ；これからのロータリー

26日(火) ラ・ヴィータA ・ ラ・ヴィータB ・ くらりA



27日(水) くらりB ・ くらりC





ニコニコ箱

(8月19日)【敬称略】

- 森本 征彦 谷脇さん、貴重な卓話ありがとうございました。私も83歳、高校生のころの思い出に浸りました。お元気で活躍をご祈念いたします。
- 岡内 聡典 この夏も、家族で旅行ができる幸せにニコニコします。
- 山地 光浩 先日は、妻の誕生日に素敵なお花を手配いただきありがとうございました。この夏の暑いイライラが少し楽になったようです。
- 曾田 芳之 先日は、妻の誕生日に素敵なお花を贈っていただきありがとうございました。
- 松崎郷一郎 妻の誕生日にきれいなお花をありがとうございました。
- 海老原 史 妻の誕生日に花束を手配くださりありがとうございました。「こんな素敵なお花もらったことがない！」と大変感激しておりました。かつて、私が贈った記憶はありますが、見事に上書きをされてしまいました。ロータリークラブの認知度とともに、来年以降のプレゼントのハードルも上がりました。重ねてお礼申し上げます。
- 森本 道義 先日の妻の誕生日に際し、素敵なお花をお手配いただきありがとうございました。また、先週開催されました第72回よさこい祭りにて、auチームは、地区競演場連合会奨励賞、並びに地方車奨励賞をいただくことができました。ご支援、ご協力いただきました皆さま、また、当日応援いただきました皆さまに心より感謝申し上げます。よさこいが終わっても、相変わらず声は変わらないねと、よく言われる今日この頃です。
- 受田 浩之 8月10日、11日に開設した高知大学よさこい演舞場は盛況のうちに、無事に終了いたしました。多くの皆さまにご来場、また演舞いただきましたことを心からお礼申し上げ、ニコニコします。来年どうするかは、皆さまのお声を聞いた上で判断するようにいたします。
- 森田 陽介 先日は、嫁の誕生日、お花の手配いただきありがとうございました。ヒマワリが大変元気な夏色でニコニコでした。そして、うちの愛梨が所属の“ほにや”がよさこい大賞を受賞させていただきました。親子共々ニコニコで、週末から原宿へ行ってみます。
- 海治 勝彦 まだまだ暑い日が続きます。よさこいのうちわが余ったので、テーブルに置いてあるので、よかったら使ってください。
- 和泉 潤 本日18時半より、パレスホテル本館1階、ピッツェリア エズにて役員の皆さまと親睦委員会との交流会を開催させていただきます。お盆明けのお忙しい時かと思いますが、二次会までのご出席をお願いいたします。また、次回の交流会は9月30日(火)、出席・会報・雑誌委員会の皆さま、日程調整よろしくお願いいたします。
- 西岡 剛 皆さまのボックスに西岡寅太郎商店直輸入のボジョレーヌーボーのチラシを入れさせていただきました。環境に優しいブドウ栽培がフランス食料省から認められました。口当たりもフレッシュで優しい味わいのワインですので、ご注文のほどよろしくお願いいたします。9月1日締切となりますので、西岡までメール、FAX、その他何でもオーケーなのでお願いいたします。
- 前泊 匡彦 1年4カ月と短い期間でしたが、大変お世話になりました。皆さまに温かく接していただき、充実した高知生活を送ることができました。高知RCのますますの発展と、皆さまのご健勝をご祈念いたしまして、ニコニコいたします。

◇ 例 会 変 更 ◇

高知中央RC	9月 4日	休会(城)	高知南RC	9月11日	月見例会(阪)
高知西RC	9月12日	夜間例会(三)	高 知 R C	9月16日	休会(三)
高知ロイヤルRC	9月16日	夜間例会(高)	高知南RC	9月18日	休会(阪)
高知西RC	9月19日	休会(三)	高知中央RC	9月25日→26日	金G杯野球大会前夜祭に振替(城)
高知西RC	9月26日→10/2日	4RC合同夜間例会に振替(三)	高知北RC	9月29日	休会(三)

※例会会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザ クラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

🌸 9月のお祝い

(会員誕生日)	山本 文康	土本 昭雄	藤田 洋子	釘本 賢一	各会員
(配偶者誕生日)	岡内 眞由	寺田 加奈	海治 教子	宮地 美帆	
	宮地 憲一	坂元 晶子	亥角 理絵	青木 真理子	
	土本 雅子	佐竹 真紀	傍士 美和	各会員配偶者	
(結婚記念日)	傍士 基	松岡 宣明	各会員		

◎役員並びに親睦委員会との交流会 8月19日(火)

本年度、役員並びに親睦委員会との交流会をピッツェリア エズにて22名で開催いたしました。宮田会長の挨拶後に藤田徹也会員の乾杯で始まり、参加者全員から一人一言タイム等で笑顔で賑やかな交流会となりました。又、有志での二次会はトランプゲームを駆使し、参加者同士のデュエットやモノマネカラオケ等で更に盛り上がり、笑いの絶えない時間となりました。
 今回の交流会は【出席・会報・雑誌】委員会の皆様と9月30日火曜日に追手筋宴舞堂にて予定しております。多数のご参加よろしく願います！(和泉親睦委員長)



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
8月19日	(-2)85	62	13	6	81%
7月29日	(-3)85	50	13	19	84%
8月 5日	(-3)85	51	14	17	82%

● 累計額 [8月19日現在]

ニコニコ箱	269,800 円	ロータリー ^{さんさん} 奨励基金	27,002 円
-------	-----------	----------------------------	----------

■次週のプログラム [9月9日]

ゲストスピーチ
 高知ガイドこまち 代表 地場裕理子 氏
 副代表 松吉 明子 氏
 「高知ガイドこまち
 ～インバウンドおもてなしの最前線～」

創 立
 例 会
 例 会
 事 務
 局

E - m a i l
 HPアドレス

昭和12年10月
 火曜日 12:30~13:30
 三翠園ホテル TEL(822)0131
 高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
shinairc@joy.ocn.ne.jp
<http://www.221.ne.jp/kochirc/>